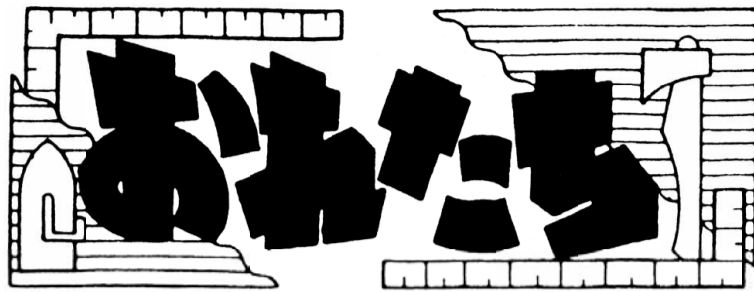


無料法律相談日の案内

10月21日(金)14時~16時

希望者は前日までに予約を

10月当初組合員数=1,870人 (+5人)



発行所
東京土建一般労働組合荒川支部
東京都荒川区荒川6-3-1
TEL(3892)9131 FAX(3892)9381
発行者・津田宗久/編集長・増山國吉
http://www.doken-arakawa.org/

コロナに負けない強い組織作りを

現勢回復を目指して秋の拡大月間後半戦へ突入



目標達成に向けて団結ガンパロー

9月4日、夏の大学集会と秋の拡大決起集会がサンパ
ール荒川にて開催されました。
前半の大学集会では、建設政策研究所の松丸和夫理事
長による「労働組合の役割と建設産業の今後」、黒木強
専従常任中執による「組合活動と拡大行動の重要性」と
いう2つのテーマで講演が行われました。
後半の拡大決起集会では、拡大行動の意義や方針を増
山組織担当・副執行委員長より提案され、参加者全員で
確認し、10月末までの秋の拡大月間の目標に向けて意思
統一を行いました。全体で41人が参加しました。

【大橋正博通信員II事
業所分会】「労働組合の
役割は、建設労働者の基
本的人権を守り経済的、
社会的、政治的地位の向
上をはかることを目的と
する」とあります。
労働組合とは、様々な
地域、様々な条件の下に
働いている全ての建設労
働者とその家族の生命と
健康を守るために、仲間
同士で協力し助け合い、
時に強大な相手に対し要
求の実現を目指して戦う
組織ということです。
いつも例えに出して申
し訳ありませんが、昔か
らある3K労働(きつい・
汚い・危険)というものが
あります。また最近では
新3K労働(帰れない・敵
しい・給与が安い)という
ものが出てきたようであ
ります。
私達の職業である建設
業は、昔は大変でも、頑
張れば頑張っただけ給料

若者から見た 今の建設業とは

が貰える職業でした。
しかし今はどうでしょ
う。不景気で物価や税
金、社会保険料は青天井
のように上昇しています
が、スーパーセネコンや
大手ハウスメーカーなど
が過去最高益を上げてい
る中、元請けからの締め
付けにより賃金は大きく
上がらず、現場によって
は朝早くの朝礼に始ま
り、厳しいスケジュー
ル、仕事が終わらなけれ
ば残業、土日祝日出勤も
あります。今の若者から
見れば、出来れば就きた
くない職業、仕方ないか
ら就く職業なのではない
でしょうか。

国は最低賃金を全国的
に徐々に上げようとして
いますが、私達にはそれ
を待っている余裕はどれ
ほどあるのでしょうか。
私達は賃金が徐々に上
がっていくのを待つので
はなく、組合として積極
的に戦っていかなくては
ならないといった話が松
丸講師からありました。
私達の戦いは、3Kや
新3Kなどと言われている
建設労働者(建設従事
者)の環境改善、地位向
上、困ったときの共済を
充実し、魅力的な職業で
あると世間に認知して貰
える事、そして家族全員
を含めたみんなが笑って
過ごせる生活の実現なの
ではないでしょうか。



建設産業の今後について語る
松丸和夫理事長

2つ目の講演は「組合
運動と拡大行動の重要
性」についてです。
ウクライナ情勢に伴
い、資材高等、物価上
昇、円安の進行が進行
し、更にコロナ禍による
経済への、私達への影響
は計り知れない程となっ
ています。
勤労者所得は25年間で
約200万円も減少して
います。当たり前の生活
すら厳しい状況です。
東京土建の仲間たちに
も同じことが言え、東京
土建荒川支部の組合員総
数も、1,900人を大
きく割ってしまっている
状況です。

要求実現の為に、仲間
を増やし組織を大きくす
ることはとても大事な事
ではあります。困って
いる仲間を見つけ、その
声を拾い上げる事もとて
も大事です。
「土建国保料の減免」
「コロナ傷病見舞金」を
始めとした、東京土建に
はとて幅広く充実した
共済制度があります。困
っている仲間の助けにな
れるはずですよ。
分会、群、個人、同世

代の組合員だけではな
く、全世代に渡って、更
にはその家族にまで耳を
傾けていく事が、東京土
建に困り事を相談して貰
えれば必ず何かしらの助
けになれるという事を伝
えていく事が、拡大行動
に繋がっていくと思われ
ます。苦しい状況が続い
ていますが、共に頑張っ
ていきましょう。

労働組合の役割と 建設産業の今後

【竹達浩通信員II南千
住分会】予測困難なコロ
ナ禍とロシアのウクライ
ナ侵攻による、世界的に
物流の停滞が世界経済を
圧迫しています。特に日
本は円安による物価上昇
が激しく、国民生活は困
難を極めていきます。

困難の時には原点に立
ち返ることが基本です。
荒川支部では組織の拡
大と組合員の意識の向上
のため、9月4日サンパ
ール荒川で、NPO法人
建設政策研究所理事長
松丸和夫氏を講師に招い
て、「労働組合の役割と
建設産業の今後」につい
て学習会が開催されまし
た。

権利の確認と 労働協約

われわれは建設労働者
の安定した雇用と失業に
対する補償、労働関係法
規の完全実施と関係法規

における労働者の権利を
確認し、労働条件の改善
に週40時間労働時間制確
立、全国一律最低賃金
制、退職金など安定した
後継者を育成できる持続
可能な賃金体系の獲得を
めざす。
そのためには民主的な
組合の組織力が不可欠で
す。組合は組合員の団結
によって建設労働者の基
本的人権を守り、社会保
障制度の確立とそれを補
完する、相互扶助共済事
業を進めることです。

憲法25条(生存権)は
「健康で文化的最低限度
の生活」とし、28条(労
働基本権)労働基準法
は、「労働者が人たるに
値する生活を営むための
必用を充たすべきもの」
と基準は最低限を示し、
それ以下であってはなら
ない。

労働条件は、労働者と
使用者が、対等の立場に
おいて決定すべきもの、
建設労働者の基本賃金は
団体交渉を通じて締結さ
れる、「労働協約」によ
って引上げられなければ
ならない。

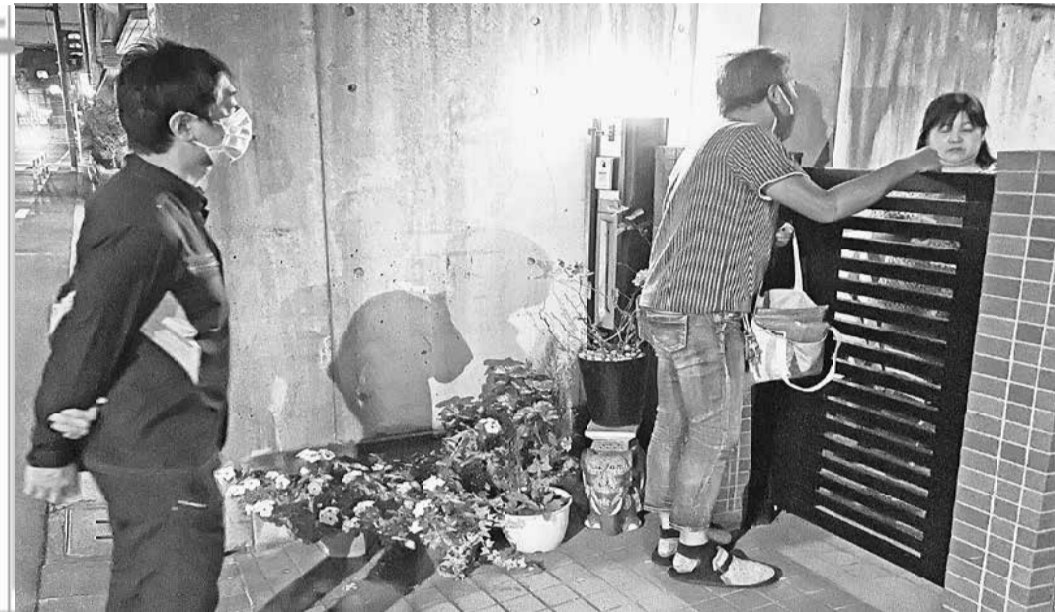
なぜ建設産業に若者が
入ってこないのか?なぜ
建設労働者の賃金は上が
らないのか?の問題に対
して、組織拡大であらゆ
る現場にあらゆる業種・
職種に組合員が働き、情
報を収集して点から線へ
そして面へ広げ、大手企
業交渉で企業の公正な労
働条件と公正な取引を勝
ち取ることが重要です。

コロナに負けない組織づくりを目指して！それぞれの拡大行動



訪問先や行動について話し合う様子

東尾久2分会



夜間の訪問活動の様子

東尾久1分会



春の拡大で加入した関谷さん(右)と池島美咲分会長(左)

町屋北分会

【組織部発】9月からスタートしている秋の仲間づくり月間では、10月5日時点で19人の新しい仲間を迎え入れています。組合内事業所からの加入に加えて防災や建設キャリアアップ登録要求の加入などがあります。コロナで困っていることがないかの聞き取りやアセスメント関連講習の案内、インボイス制度の相談などをしながら組合員の皆さんを訪問したり、電話をかけて聞き取りを行っています。

目標達成に向けて、引き続き皆さんのご協力をお願いします。

【池島美咲通信員】町屋北分会】秋の拡大がスタートしました。まずは、群会議で少しでも多くの組合員さんと対話するために役員で話し合いました。その中で、署名やアンケート、共済の制度案内、今困っていることがないかを聞き取り、ご協力いただいた方へ、飲み物やお菓子を留意してお渡しするつもりになりました。

お土産を用意したことによって、声を掛けやすくなり、普段組合費を納めてすぐに帰ってしまおう方と対話をして、距離が縮まったような気がしました。

今後の行動としては、群会議で会えなかった仲間を中心に拡大行動日に訪問していきたいと思えます。

【中村光男通信員】東尾久2分会】拡大行動については新規の事業所等が少ないので、組合加入事業所などに何か困っていることはないか聞き取りを行っていきたくと考えています。

直近の行動では、組合内事業所の安味工業さんを訪問し、社長は不在でしたが、奥様と対話を行いました。

未加入者訪問では、東尾久にある大橋左官さんや、東尾久4丁目目のあぶらやまクロス店などを訪問しましたが、どちらもそれぞれの仕事関係の他組合に加入済みのため断られてしまいました。

今回訪問した未加入者は、チラシ配りを行っている際にたまたま見かけたところだったので、今後も建設業かもしれないと思ったら積極的に訪問し、最後まであきらめず拡大を頑張っていくと思えます。

【小熊賢一通信員】東尾久1分会】事業所を中心に、仲間の繋がりを頼りに対象者を探しています。

事業所では、仕事は忙しく人手不足なので、募集を掛けているところですが、集まらないと困っている様子です。例年、数名を加入させてくれる事業所も、今年加入者が見えない現状です。そのような中でも、新規加入に至る事業所もあります。

引き続き、状況の確認をして成果に繋げていきたいです。

個人の繋がりで、対象者を見つけることにも苦労していますが、分会の皆さまは、組合に協力的な方が多いので、諦めずに声を掛けていこうと思っています。

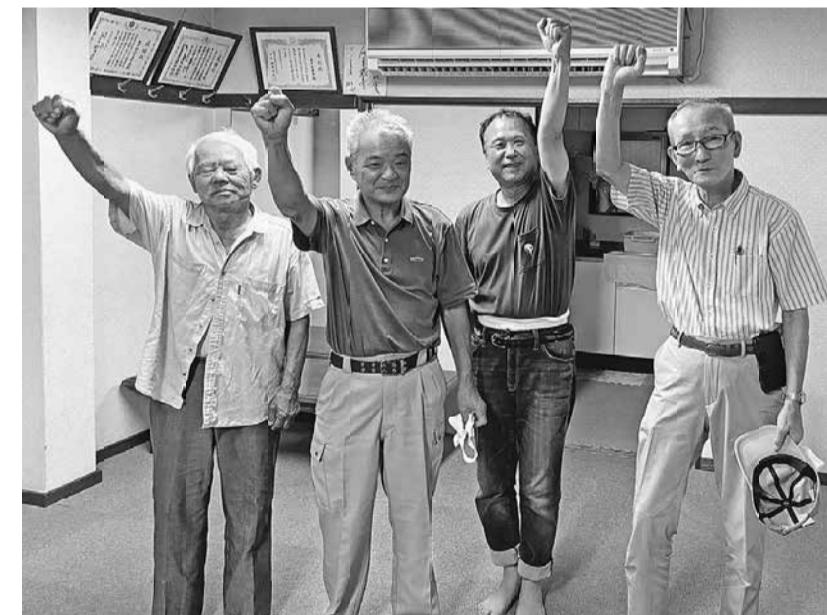
春の勢いを留めることなく、秋も達成に向けて分会一丸となって取り組んでいきます。

【八木橋都子通信員】事業所分会】仲間を増やす秋の拡大月間がスタートしました。

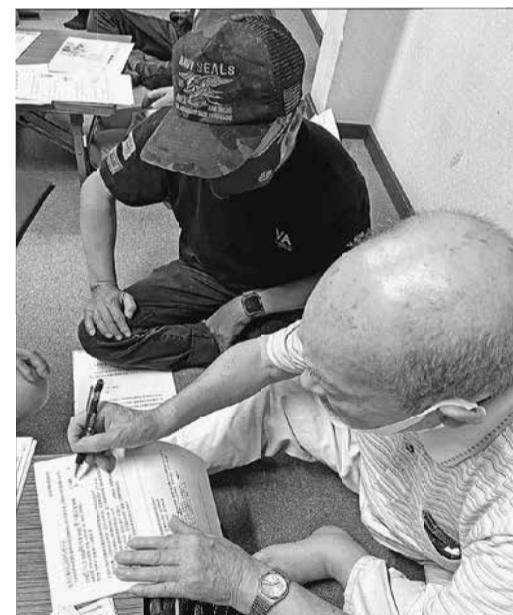
事業所分会は11事業所が所属する分会です。荒川区内に7事業所、区外に4事業所があります。

各事業所を訪問して、コロナ禍で困っていること、仕事や暮らしなどの状況の聞き取りを行った、建設キャリアアップ

各事業所の組合員のための事業所分会づくりを目指して、秋の拡大月間も拡大達成に向けて頑張ります。

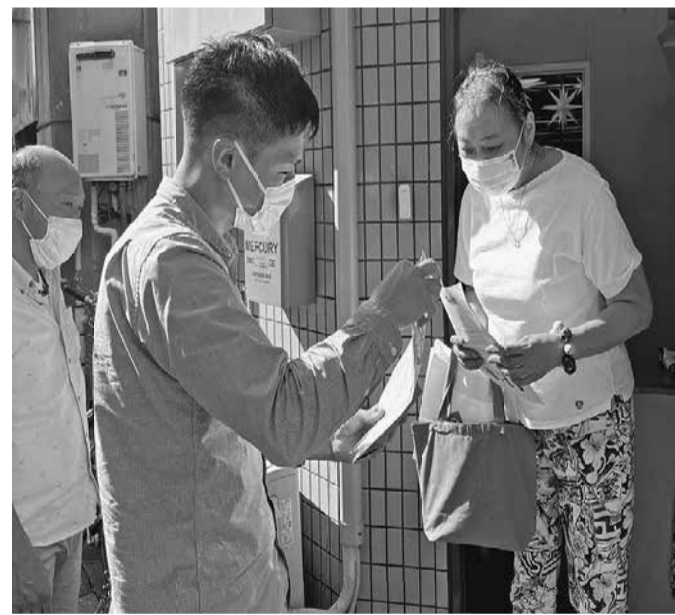


拡大目標達成に向けてガンバロー



アンケートの協力ありがとうございます

南千住分会



拡大行動中の橋本書記

【堀井龍二通信員・川又好一通信員】日暮里1分会】秋の拡大行動は第1次行動日の9月7日から10月26日まで三河島町会会館(入サノオ神社分社)で行われます。

出陣式は9月7日19時より開催しました。小谷野分会長から「まだ仕事で開催時間に間に合わない方や、向かっている方も居ますが進めましょう」と始まり、分会長と椿基一組織部長の2人が、分会の秋の拡大スロロガン「1にも2にも拡大日暮里1分会」を大きな声で分会長が読み上げて、「組合員の皆さま

事業所分会



出陣式には多くの仲間が参加しました

日暮里1分会



厳しい中でもあきらめず頑張ります

【増山國吉通信員】西尾久分会】秋の拡大月間が始まりましたが、西尾久分会はなかなか拡大が進んでおりません。目標人数10人に対して9月30日時点で4名の拡大となっています。

組合員には拡大行動への参加を呼び掛けていますが中々参加者は増えず、センターに集まるメンバーはいつも同じ人ばかりで5人で頑張っています。

若い人が出て来ない中、企業群が頼りですが、求人募集してもなかなか集まらないようです。春のように未加入事業所への訪問も行い拡大達成を目指します。

西尾久分会



分会センターで作戦会議中



左から平本隆さん、中西さん、吉田雅志さん

【薄井章通信員】町屋南分会】秋の拡大後半戦では、事業所や後継者訪問を重点的に進めており、頑張ります。

まず、組合員さんの声に耳を傾けて、組織部の資料をもとに目標達成に向けて頑張ります。

町屋南分会

【堀井龍二通信員・川又好一通信員】日暮里1分会】秋の拡大行動は第1次行動日の9月7日から10月26日まで三河島町会会館(入サノオ神社分社)で行われます。

出陣式は9月7日19時より開催しました。小谷野分会長から「まだ仕事で開催時間に間に合わない方や、向かっている方も居ますが進めましょう」と始まり、分会長と椿基一組織部長の2人が、分会の秋の拡大スロロガン「1にも2にも拡大日暮里1分会」を大きな声で分会長が読み上げて、「組合員の皆さま

組織部長からは今は成果は1人だが目標の5人に向かって「目標達成で頑張ろう」と、秋の拡大月間をやり切る決意で参加者は団結しました。

出陣式の終わりにスロロガンが書かれた横断幕を持って記念撮影をしました。出陣式に間に合わなかった分会事業所には、お土産のオムライス・焼き鳥・飲み物を堀井一、堀井龍二、川又好一の3人で小雨の中届け、出陣式の報告を頂きました。事業所の経営者から大変喜ばれました。

行動参加の仲間を増やすぞ

わが家のペットVOL. 4



くつろぐフクちゃん

【澤元達雄通信員Ⅱ町屋南分会】わが家のペットは4歳のハナ(♀)、3歳のニコ(♂)、2歳のフク(♀)の3匹です。名前は子供3人が1人ずつ名付けました。

ハナは大人しくて控えめな性格で、ニコは食いしん坊でとても人懐っこい甘えん坊、フクはやんちゃでおてんばな性格をしています。

音の葉 No.131

貫徹した乙女の信念

映画「わが青春つぎるとも」の主人公、共産党員であった伊藤千代子(以下千代子とする)

は、治安維持法3・15弾圧で特高に検挙起訴され、市ヶ谷刑務所に拘留されたのは22歳であった。

同じく市ヶ谷刑務所には千代子に直接指示を出していた、事務局長・水野成夫(しげお)と夫の浅野晃も収監されていた。水野と浅野は獄中の

拷問と過酷な取り調べに耐えられず転向(絶対的天皇に服従すること)をした。

転向した千代子の夫浅野は、妻千代子にも転向を勧告するが千代子は頑に拒否し続けた。

何故、拒否し続けたか、それは千代子が2歳で母と死別し18歳まで母方の祖父母と諏訪で暮らし、それからミッシェンスクール(仙台・尚綱(しようれい)女学校へ進学、さらに大学で学んだことによる思想が要因と考えられる。

やむを得ない願い

以上のことを簡略に記すと、千代子が18歳の時は封建社会で女性は無権利、学校教育は天皇神格化と天皇崇拜、戦争讃美の軍国教育であった。千代子が郷里を離れて入学した仙台・尚綱女学校は、個人の「良心の自

由」を尊重する校風の学校であった。生来温厚で誰からも愛された千代子であったが、学校で培われた倫理的・道徳的世界観は重厚なものとなった。

千代子は東京女子大に進学して学内に社会科学研究会を結成し、マルクスとエンゲルスの文献を貪欲に学び、真面目に生きようとすればするほど不公平な社会を、公正な社会にするやむを得ない願いを持って、時代と社会に抗う女性となった。

拘留され続けた千代子は、過酷な取り調べによる苦痛と独房の孤独と親族に対する配慮が葛藤して、「治安維持法拘禁精神病」となり「天皇万歳」「侵略戦争賛成」と叫び、病は重くなった。その後肺炎を併発して1929年に24歳で亡くなりました。



チュールに夢中なニコくん(左)とハナちゃん(右)

運動会が始まります。末っ子のフクがよくニコと追いかけています。すごい音がしますが見ていて微笑ましいです。

みんなの大好物は満場一致でチュールです。チュールの袋が見ただけでこちに寄ってきます。最近ではみんなの誕生日だったのでチュールがいっぱい食べられて幸せそうでした。これからも仲良く過ごしてほしいです。

仲間の横顔

川名 桂介さん (荒川分会)

70

【並木義男記者Ⅱ荒川分会】出身は東尾久で大門小学校卒業、第六中学校に入学しました。

在学中の平成6年に尾竹橋中と六中が合併して出来たのが現在の荒川区

立原中学校で卒業しました。

足立区の高校を卒業後、荒川区内の工務店に就職しました。

6年後、更なる技術の向上を目指して墨田区の町場工務店に就職し17年になりました。

職場の職人は年配者が多く、現場では若者扱いですが良い経験と勉強をしています。

現場に入る水道屋さん85歳過ぎなので重い荷物など運んであげる気ができ心優しい職人さんです。

土建組合には義父の五

愛する人に伝える言葉

エマニュエル・ベルコ 監督

ひとくち 映画情報

ガンを宣告された主人公とその母親が、限られた時間の中でどう生きればいいのか、またどう見送ればいいのかに悩む姿を感動的に描いた作品。

フランスを代表する女優カトリーヌ・ドヌーブと、本作でフランスのアカデミー賞と称されるセザール賞最優秀主演男優賞を受賞したブノワ・マジメルが、人



© Photo 2021 : Laurent CHAMPOUSSIN - LES FILMS DU KIOSQUE

生の意味を教えてください。すい臓がんと宣告された演劇教師バンジャマン(マジメル)は、母親クリスタル(ドヌーブ)とともに医師のエテ(ガブリエル・サラ)のもとを訪れます。

しかし、「ステージ4のすい臓がんは治せない」と告げられ、自暴自棄になるバンジャマン。自分を責めるクリスタル、そして

がん患者や家族、医療従事者らに、がんをめぐっての心の持ち方も示唆してくれる、そんな映画です。10月7日から全国公開。

簡谷日出雄副執行委員長の声かけで入りました。

分会では後継者対策部で活動をしています。



子供たちと一緒にパシャリ!

連休の時は家族旅行を行って絆を深めています。両方の両親が近くにいますので孫を連れて親孝行をしていきたいと話します。

お詫びと訂正

本紙647号2面の「わが家のペットVOL.4」にて事実とは違う内容がありました。

【相楽由美子通信員Ⅱ町屋南分会】とあります。が、正しくは【町屋北分会】となります。大変ご迷惑をお掛けしましたことをお詫びします。